



Kmart Australia

新たな成長、イノベーション、コスト削減に向けたトランスフォーメーションの原動力となる

Micro Focus Enterprise 製品と AWS を活用したモダナイゼーション

Kmart Australia について

Kmart は、オーストラリアとニュージーランド全土に 300 以上の店舗を構え、37,000 名以上の従業員を擁する商品開発のリーディングカンパニーであり、また小売業者としても大変信頼されている企業です。同社は、幅広い種類の日用品を最安値でお客様に提供している、オーストラリアで最も収益性の高い小売企業の 1 社として認識されています。

新たなビジネスの課題に対処するため、柔軟性と俊敏性のさらなる強化を追求

他の多くの組織と同様に、Kmart も 25 年以上にわたり、メインフレームのインフラに依存していました。

「高度なデータ分析は、データに基づいた意思決定を促進します。インフラを刷新し、機械学習モデルを使って、季節ごとの在庫予測や損失分析と売上を直接関連付けることで、各店舗への在庫配分をより正確に分析できるようになりました。Micro Focus が当社の貴重なデータの有効活用を支援してくれるまで、このような分析を実現することはできませんでした。」

Kmart
マーチャндаイジング&インベントリ IT 部門責任者

そのインフラでは小売業に欠かせない、最大 30 ものミッションクリティカルなアプリケーションが稼働していました。また同社は、過去 5 年間で急速な成長を遂げていました。Kmart のマーチャндаイジング&インベントリ IT 部門責任者は、変化するビジネス要件について次のように述べています。「私たちは、継続的にイノベーションを起こすことで、可能な限り最高のカスタマーエクスペリエンスを提供することに焦点を当てています。Kmart では「クラウドファースト」のテクノロジー戦略を採用しており、メインフレーム環境をクラウドで仮想化すれば、変化するビジネスニーズにも迅速に応えることができると考えました。また、メインフレーム開発者は不足傾向にあるため、最近、多くの企業で採用されている開発環境にすれば新しい人材を獲得しやすくなるという思いもありました。効率性と生産性を高めることで、費用対効果が上がり、その分を商品の値下げという形でお客様に還元できると考えました。」

同社は、メインフレーム環境をクラウド上に仮想化することで、サービスが大幅に向上し、新たなサービスを利用しやすくなるとともに、高い拡張性を持った IT 環境が構築され、大幅なコスト削減を実現できると考えていました。メインフレーム環境のアプリケーションをクラウド環境向けに書き換えようともしましたが、コードは 600 万行以上にのぼり、またアプリケーションの基盤となるビジネスルールに関する知識がほとんど文書化されていなかったため、この試みは失敗に終わりました。同社のビジネスでは、毎日 100 以上の夜間バッチジョブを実行する必要がありましたが、各ジョブに必要なデータを特定し、すべてを同期させることは不可能であることが判明しました。



概要データ

- 業界

 小売
- 地域

 オーストラリア
- 課題

 事業継続性を確保しつつ、急速に変化するビジネス要件に対応できるようにテクノロジー環境を適応させる
- 製品とサービス

 Micro Focus Enterprise Developer
 Micro Focus Enterprise Server
 Micro Focus Enterprise Analyzer
 Micro Focus Enterprise Test Server
- 主な成果

 + AWS のデプロイメント（導入）による柔軟性とスケーラビリティ（拡張性）の向上
 + 開発期間の短縮と最新環境・技術の利用
 + 信頼性の高いデータソースを利用した高度なデータ分析
 + 運用コストを年間 400 万ドル削減
 + イノベーションを実現するビジネスモデルと新たな市場の開拓

「メインフレームとの高い互換性を持つ Micro Focus Enterprise Developer と Enterprise Server のソリューションにより、リプラットフォームで既存のメインフレームアプリケーションを素早く移行し、私たちが選択した Amazon Web Services (AWS) のクラウド環境にデプロイ（導入）することができました。」

Kmart

マーチャンダイジング&インベントリ IT 部門責任者

リモートで管理するメインフレーム移行プロジェクトで事業継続性を確保する

Kmart のマーチャンダイジング&インベントリ IT 部門責任者は次のように述べています。「事業継続性は私たちにとって重要な要素です。基礎知識がないにもかかわらず、複雑に相互接続されたシステムのつながりを断つようなリスクを冒すわけにはいきませんでした。そこで、解決に向けて市場調査を行った結果、Micro Focus に辿り着きました。メインフレームとの高い互換性を持つ Micro Focus Enterprise Developer と Enterprise Server ソリューションにより、リプラットフォームで既存のメインフレームアプリケーションを素早く移行して、私たちが選択した Amazon Web Services (AWS) のクラウド環境にデプロイ（導入）することができました。これにより、必要としていたスケールビリティ（拡張性）が実現しただけでなく、フォールトトレランス（耐障害性）とディザスタリカバリ（災害復旧）の機能も向上しました。」

Micro Focus はアーキテクチャに関する協議に参加し、設計フェーズにおいて指導やアドバイスを提供しました。その一環として、Micro Focus Enterprise Analyzer を使ってメインフレームアプリケーションの理解と分析を行いました。Kmart の社内 IT 部門は、Infosys（Kmart が選択した実装パートナー）、Micro Focus、AWS とのパートナーシップにより段階的なアプローチで調整を行いました。これにより、Kmart はマイルストーンを1つずつ成功させ、ビジネスにおける付加価値を継続的に増やしていくことが可能になりました。そして、柔軟性の高いインフラでアプリケーションテストを行えるよう、Micro Focus Enterprise Test Server が利用されました。Kmart のマーチャンダイジング&インベントリ IT 部門責任者は次のように述べています。「このプロジェクトの成功には、適切なパートナーを見つけることが非常に重要でした。早い段階から経営陣の支持を取り付けることができたため、会社にその価値を理解してもらい、プロジェクト期間を通じて資金を確保することができました。」

メインの移行期間が新型コロナウイルス感染症に起因するロックダウンの時期と重なったため、問題発生時にすべてのパートナーが1つの部屋に集まり解決策を講じるといった、従来のような「ウォールーム」を設置することはできませんでした。またロックダウン中は多数の Kmart 店舗が閉鎖されたため、テスト作業は複雑化し、若干の遅れが生じました。しかし、この合同チームは仮想空間に集結し、完全リモート体制で AWS 上にメインフレームの仮想環境を構築することに成功しました。

データに基づく意思決定が新たなビジネスモデルを切り開く

信頼性の高いデータソースはまだ完成しておらず、現在はデータに集中している段階にありますが、同チームでは、すでにクラウドサービスを利用して、AWS にリホストされ、合理化されたデータベースに接続することができます。現状それぞれ異なるシステムに分散されている製品データを1カ所に集約する取り組みが始まったことで、同社のデジタルエクスペリエンスは大きく変化しています。このデータを活用すれば、様々なビジネスの課題を解決し、新しいビジネスモデルをサポートすることができます。Kmart のマーチャンダイジング&インベントリ IT 部門責任者は次のように述べています。「高度なデータ分析は、データに基づいた意思決定を促進します。インフラを刷新し、機械学習モデルを使って、季節ごとの在庫予測や損失分析と売上を直接関連付けすることで、各店舗への在庫配分をより正確に分析できるようになりました。Micro Focus が当社の貴重なデータの有効活用を支援してくれるまで、このような分析を実現することはできませんでした。」

同責任者は次のように締めくくっています。「メインフレーム環境を仮想化した成果に満足しています。これにより、年間400万ドル以上の運用コストを削減できただけでなく、Micro Focus、AWS、Infosys、Kmart 間のパートナーシップを通じて、Kmart はテクノロジーを活用したビジネスへと変化し、常に最高の商品をお客様に低価格で提供しながら成長し、新たな市場開

拓ルートやビジネスモデルに挑戦することができるのです。」